各部の名称と機能 P.1-2
本体 P.1-2
リモコン P.1-5
リモコンの電池を交換する P.1-6
スタンド棒を取り付ける P.1-7

電源を入れる／切る P.1-9
AC アダプタを接続する
（内蔵電池を充電する） P.1-9
電源を入れる P.1-10
電源を切る P.1-10

メニューの呼び出しかた P.1-11
メインメニュー画面を表示する P.1-11
メニュー画面を表示する P.1-12

日付／時刻の設定 P.1-13
日付／時刻を設定する P.1-13
時計／カレンダーを表示する P.1-16

その他の基礎知識 P.1-20
本機の状態を確認する P.1-20
画面の明るさを調節する P.1-21
自動的にディスプレイを消灯させる P.1-22
自動的にディスプレイを点灯させる P.1-24
自動的に消灯・点灯させる曜日を
指定する P.1-26

SD カードを利用する P.1-29
SD カードの取り扱いについて P.1-29
SD カードを取り付ける／取り外す P.1-29

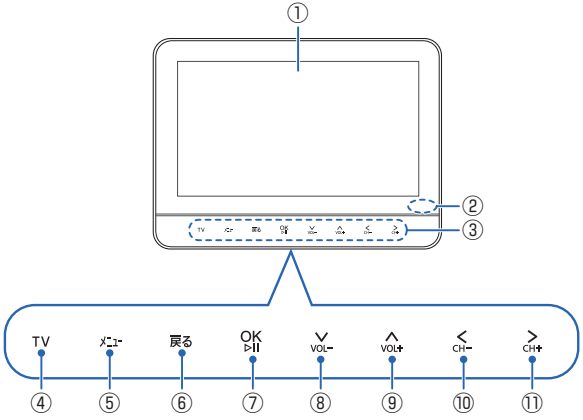
USIM カードを利用する P.1-31
USIM カードの取り扱いについて P.1-31
USIM カードを取り付ける／取り外す P.1-32

防水性能に関する注意事項 P.1-33
防水性能に関する注意事項 P.1-33

各部の名称と機能

本体

前面



① **ディスプレイ**

② **赤外線ポート**

③ **タッチキー**

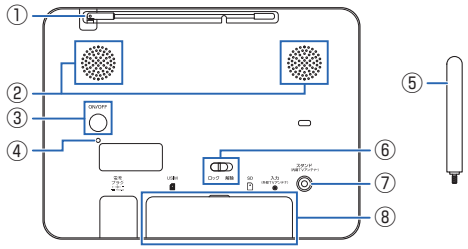
指で軽く触れて（タッチ）操作します。操作ができるときは、各キーが点灯します。

- タッチキーの消灯時は、いずれかのタッチキーをタッチすると、点灯して操作できる状態になり、スライドショー表示中は、画面に操作ガイドが表示されます。（⇒ P.8-4）

	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー／設定表示中の操作
④ TV	スライドショーとテレビを切り替えます。		テレビ画面を表示します。メニュー画面表示中は、スライドショーとテレビを切り替えます。
⑤ メニュー	メニュー画面を表示します。		メニュー画面表示中は、メニュー画面を閉じます。
⑥ 戻る	−		前の画面に戻ります。

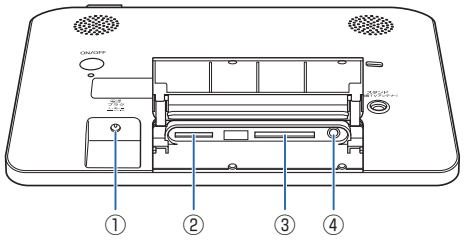
	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー／設定表示中の操作
⑦ OK ▶II	画像のスライド表示を一時停止／再生します。	チャンネルリストを表示／閉じます。	選択したメニューを実行します。 設定値を保存します。
⑧ ∨ VOL−	音量を下げます。		選択枠を移動します。 設定値を変更します。
⑨ ∧ VOL+	音量を上げます。		
⑩ < CH−	前の画像を表示します。	前のチャンネルに切り替えます。	
⑪ > CH+	次の画像を表示します。	次のチャンネルに切り替えます。	

● 背面



① **テレビアンテナ**
② **スピーカー**
③ **電源ボタン**
ディスプレイを点灯／消灯します。長押しすると、電源の入／切をします。（⇒ P.1-10）
④ **電源ランプ**
⑤ **スタンド棒**
スタンド棒にはアンテナが内蔵されています。
⑥ **防水カバーロック**
⑦ **スタンド棒取付口**
スタンド棒を取り付けます。（⇒ P.1-7）
⑧ **防水カバー**

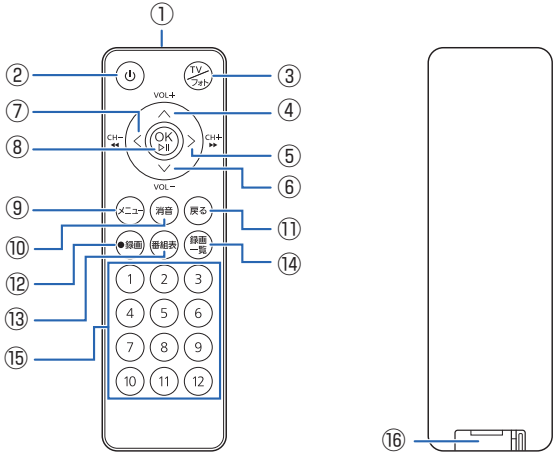
● 底面



① **電源プラグ差込口**
付属の AC アダプタを接続します。（⇒ P.1-9）
② **USIM カード挿入口**
USIM カードを取り付けます。（⇒ P.1-32）
③ **SD カード挿入口**
SD カード（SD メモリカード、SDHC メモリカード）を取り付けます。（⇒ P.1-29）
④ **外部アンテナ差込口**
市販の外部アンテナを接続します。（⇒ P.2-3）

リモコン

正面／背面



・リモコンは防水仕様ではありません。

① 赤外線ポート

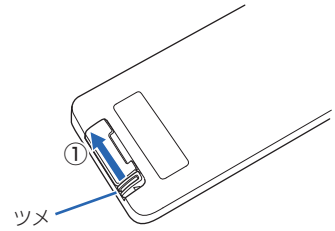
	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー／設定表示中の操作
② ⏻	本機のディスプレイを点灯／消灯します。電源の入／切はできません。		
③ TV/フォト	スライドショーとテレビを切り替えます。		テレビ画面を表示します。メニュー画面表示中は、スライドショーとテレビを切り替えます。
④ △	音量を上げます。		選択枠を移動します。設定値を変更します。
⑤ ▷	次の画像を表示します。	次のチャンネルに切り替えます。	
⑥ ▽	音量を下げます。		
⑦ ◁	前の画像を表示します。	前のチャンネルに切り替えます。	
⑧ OK ▷II	画像のスライド表示を一時停止／再生します。	チャンネルリストを表示／閉じます。	選択したメニューを実行します。設定値を保存します。

	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー／設定表示中の操作
⑨ メニュー	メニュー画面を表示します。		メニュー画面表示中は、メニュー画面を閉じます。
⑩ 消音	消音と元の音量を切り替えます。		−
⑪ 戻る	−		前の画面に戻ります。
⑫ ●録画	−	録画を開始／停止します。	−
⑬ 番組表	番組表を表示します。		
⑭ 録画一覧	録画一覧を表示します。		
⑮ 1〜12	選択したチャンネルでテレビが起動します。	チャンネルを切り替えます。	選択したチャンネルでテレビが起動します。

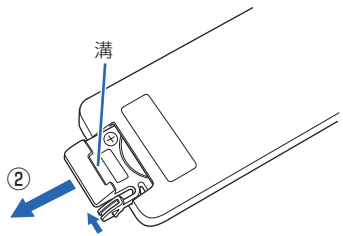
⑯ **電池カバー**

■ リモコンの電池を交換する

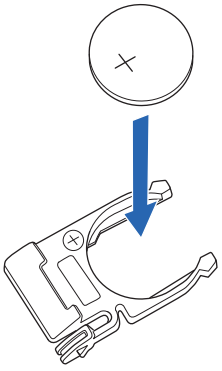
1 リモコン下部の電池カバーのツメを①の方向に押す



2 電池カバーのツメを押したまま、電池カバーの溝に指をかけて、②の方向に引く



3 「+」面を上にして電池カバーのトレイに電池を入れる



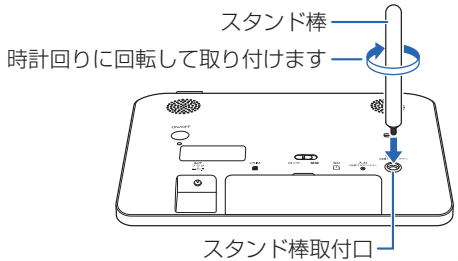
4 電池カバーをリモコン本体の穴に戻し、カチッと音がなってツメがはまるまで、電池カバーを押す

ご注意

・電池を交換する際は、CR2032 を使用してください。

スタンド棒を取り付ける

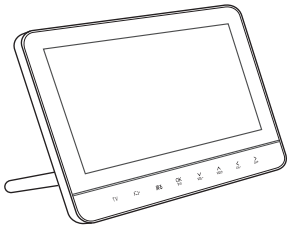
スタンド棒をスタンド棒取付口に固定します。



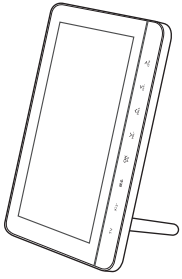
ご注意

・スタンド棒を取り付けた状態で、本機に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
・スタンド棒にはアンテナが内蔵されています。テレビの視聴は、必ずスタンド棒を取り付けて行ってください。

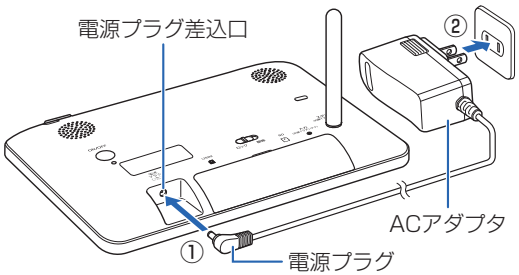
● 横向きに置く場合



● 縦向きに置く場合



■ AC アダプタを接続する（内蔵電池を充電する）



1 付属の AC アダプタの電源プラグを、本機底面の電源プラグ差込口に差し込む（①）

2 AC アダプタのプラグを、コンセントに差し込む（②）

内蔵電池が満充電されていないときは、充電が開始されます。

お知らせ

- 本機は、AC アダプタを取り外して内蔵電池で使用することができます。AC アダプタは防水ではないので、水のかかる可能性のある場所で使用する際などは、内蔵電池を充電してお使いください。

■ 電源を入れる

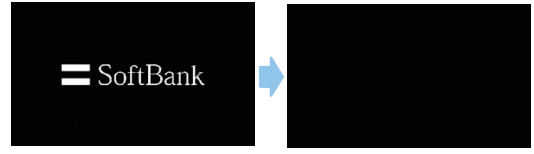
1 背面の電源ボタンを約 2 秒以上押す

電源が入ると起動画面が表示されます。
テレビの初期設定が済んでいない場合は、同梱の「かんたん使い方ガイド（ワンセグ・フルセグ操作編）」を参照してください。

■ 電源を切る

1 背面の電源ボタンを約 2 秒以上押す

終了画面が表示され、電源が切れます。
・電源を切ってしばらく使用しない場合は、AC アダプタをコンセントから外してください。



お知らせ

・指定した時刻や曜日にディスプレイを消灯／点灯させることもできます。（⇒ P.1-22、P.1-24、P.1-26）

メインメニュー画面を表示する

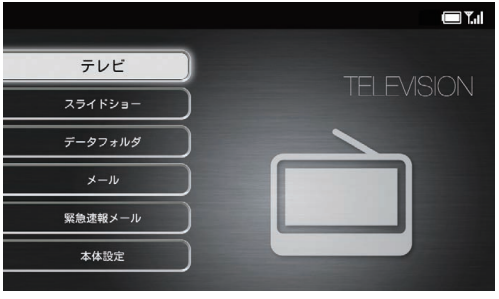
本機の操作を始めるときは、メインメニュー画面を表示して操作します。

・テレビやスライドショー、番組表の表示など一部の機能は、本機のタッチキーやリモコンから直接操作することもできます。

例）スライドショー表示中／テレビ視聴中にメインメニュー画面を表示させ、メールの一覧を見たい場合

1 [メニュー] → [VOL+] ／ [VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [VOL+] ／ [VOL−] で「メール」を選択→ [OK ▷II]

メール一覧画面が表示されます。

メール一覧画面

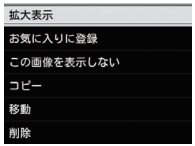
メニュー画面を表示する

メニュー画面では、表示されている画面に応じたオプションメニューを利用できます。

例）画像を 1 枚表示しているときに、メニュー画面を表示させ、画像を拡大表示したい場合

1 画像を 1 枚表示中に [メニュー]

メニュー画面が表示されます。



メニュー画面

2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「拡大表示」を選択→ [OK ▷II]

画像が拡大表示されます。

■ 日付／時刻を設定する

カレンダーや時計の日時を設定します。
日時の設定は、自動で補正する方法と、手動で補正する方法があります。お買い上げ時は自動補正に設定されています。

■ 日付／時刻を自動補正で設定する

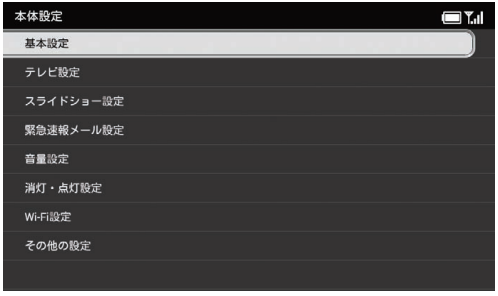
1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



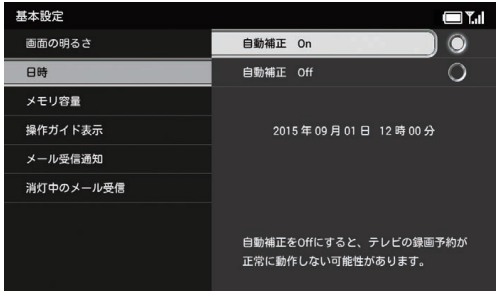
本体設定画面

3 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「基本設定」を選択→ [OK ▷II]

基本設定画面が表示されます。

4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「日時」を選択→ [OK ▷II]

選択枠が設定画面に移動します。

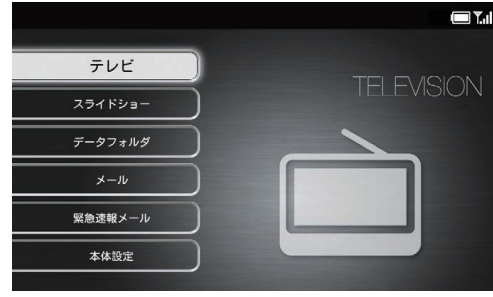


5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「自動補正 On」を選択→ [OK ▷II]

■日付／時刻を手動で設定する

1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

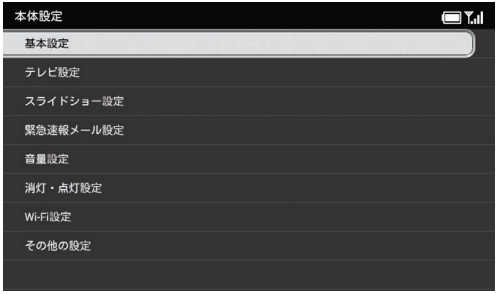
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

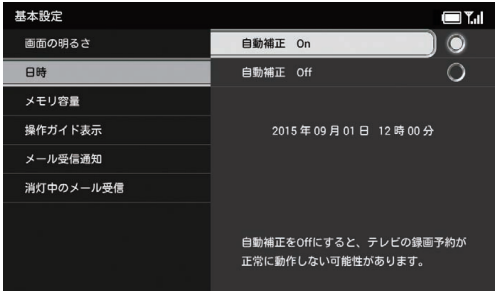
本体設定画面が表示されます。



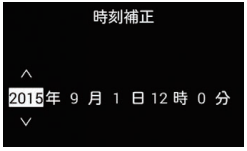
本体設定画面

3 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「基本設定」を選択→ [OK ▷II]
基本設定画面が表示されます。

4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「日時」を選択→ [OK ▷II]
選択枠が設定画面に移動します。



5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「自動補正 Off」を選択→ [OK ▷II]
時刻補正の設定画面が表示されます。



6 [∧ VOL+] [∨ VOL−] [< CH−] [> CH+] で日付と時刻を選選択→ [OK ▷II]
設定が完了します。

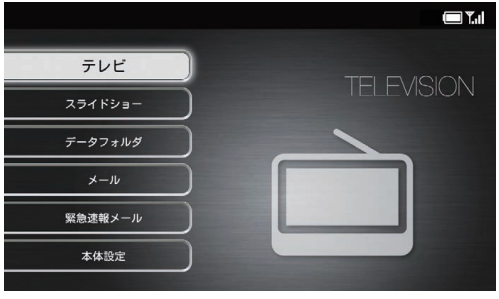
■時計／カレンダーを表示する

スライドショー表示中に、画面の左側にカレンダーまたは時計を表示させることができます。（日付／時刻を設定する ⇒P.1-13）

■時計を表示する

1 メニュー → VOL+ ／ VOL− で「すべてのメニュー」を選択→ OK

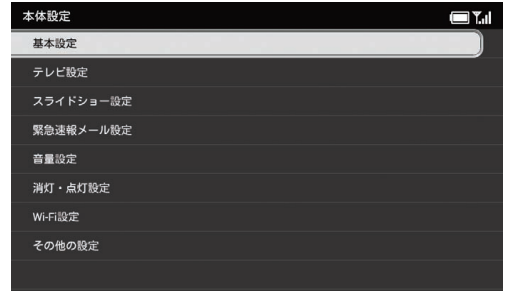
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 VOL+ ／ VOL− で「本体設定」を選択→ OK

本体設定画面が表示されます。



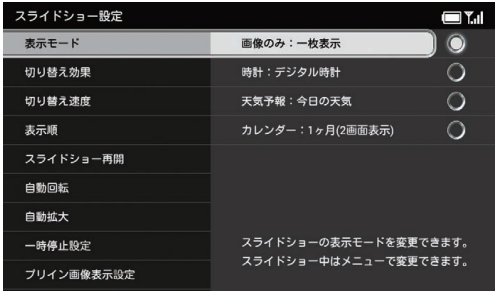
本体設定画面

3 VOL+ ／ VOL− で「スライドショー設定」を選択→ OK

スライドショー設定画面が表示されます。

4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「表示モード」を選択→ [OK ▷II]

選択枠が設定画面に移動します。

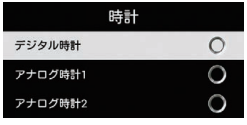


5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「時計」を選択→ [OK ▷II]

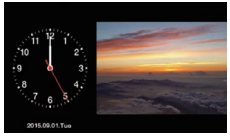
確認画面が表示されます。

6 [< CH−] ／ [> CH+] で「はい」を選択→ [OK ▷II]

時計の設定画面が表示されます。



7 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で以下の項目から選択→ [OK ▷II]

項目	説明
デジタル時計	デジタル時計を画像の左側に表示します。
アナログ時計 1	数字表記があるアナログ時計を画像の左側に表示します。 
アナログ時計 2	数字表記がないアナログ時計を画像の左側に表示します。

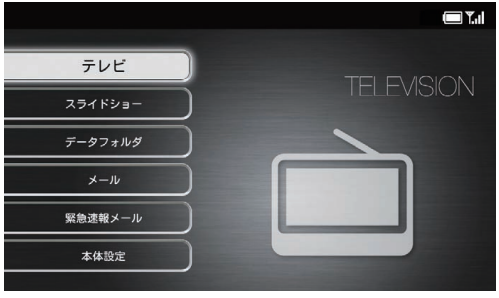
■ 画像だけの表示に戻す場合

手順５で「画像のみ」を選択します。

■ カレンダーを表示する

1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

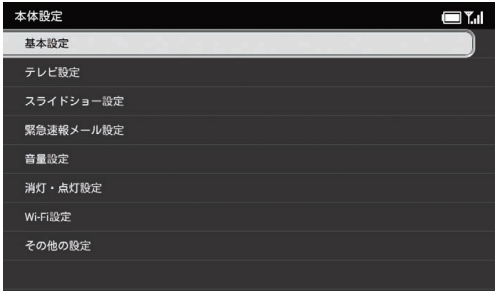
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。

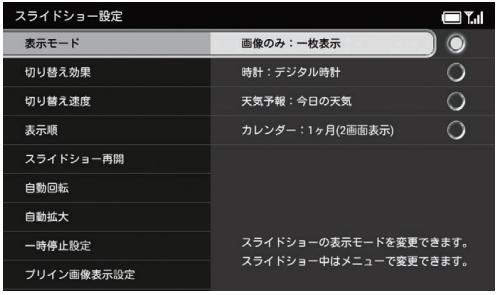


本体設定画面

3 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「スライドショー設定」を選択→ [OK ▷II]

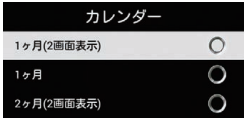
スライドショー設定画面が表示されます。

4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「表示モード」を選択→ [OK ▷II]
選択枠が設定画面に移動します。



5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「カレンダー」を選択→ [OK ▷II]
確認画面が表示されます。

6 [< CH−] ／ [> CH+] で「はい」を選択→ [OK ▷II]
カレンダーの設定画面が表示されます。



7 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で以下の項目から選択→ [OK ▷II]

項目	説明
1 ヶ月 (2 画面表示)	1 ヶ月分のカレンダーを画像の左側に表示します。
1 ヶ月	1 ヶ月分のカレンダーを画像の下部に表示します。
2 ヶ月 (2 画面表示)	2 ヶ月分のカレンダーを画像の左側に表示します。

■ 画像だけの表示に戻す場合
手順 5 で「画像のみ」を選択します。

本機の状態を確認する

スライドショー表示中に メニュー をタッチすると、メニュー画面のほかに本機の電話番号やメールアドレス、電波状態などを確認することができます。
画面の上部には、設定状態を確認できるアイコンが表示されます。

1 スライドショー表示中に メニュー

①	SD カード (⇒ P.1-29)
②	着信音　消音 (⇒ P.8-44)
③	BGM 再生中 (⇒ P.5-7)
④	メール送受信状態表示 メール受信中 メール受信失敗 メール受信成功 メール送信中 メール送信失敗 メール送信成功
⑤	未読メールあり (⇒ P.4-2)
⑥	未受信メールあり (⇒ P.4-8)
⑦	メモリフル警告 (⇒ P.10-3)
⑧	時間指定でディスプレイ消灯・点灯設定中 (⇒ P.1-22、P.1-24)
⑨	未読緊急速報メールあり (⇒ P.7-3)

⑩	電池状態表示 残量表示 ： ⇔ 要充電 充電中 ：
⑪	電波状態表示 ⇔ ⇔ 弱　強
⑫	機内モード
⑬	Wi-Fi® 状態表示 Wi-Fi iOS：Wi-Fi 設定 ON（iOS 搭載端末待機中） Wi-Fi Android：Wi-Fi 設定 ON（Android 搭載端末待機中） ：Wi-Fi® 接続中（iOS ／ Android 搭載端末接続中）
⑭	録画中
⑮	本機の電話番号
⑯	本機のメールアドレス

ご注意

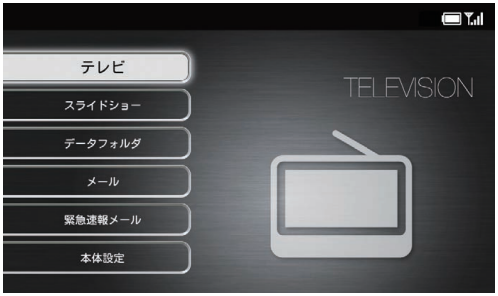
・初期化（⇒ P.9-3、P.9-4）した後、メールアドレスが表示されない場合があります。そのような場合は、パソコンから My SoftBank にアクセスしてアドレス確認メールの送信を行ってください。（⇒ P.8-59）

■ 画面の明るさを調節する

ディスプレイの明るさを３種類から選択できます。

1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

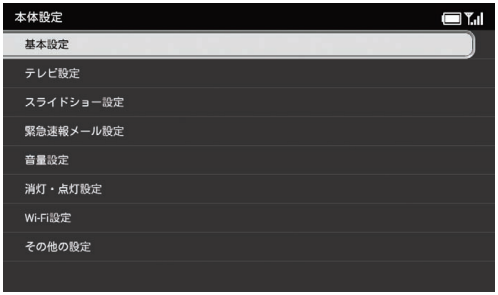
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

3 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「基本設定」を選択→ [OK ▷II]

基本設定画面が表示されます。

4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「画面の明るさ」を選択→ [OK ▷II]

選択枠が設定画面に移動します。

5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で明るさを選択→ [OK ▷II]

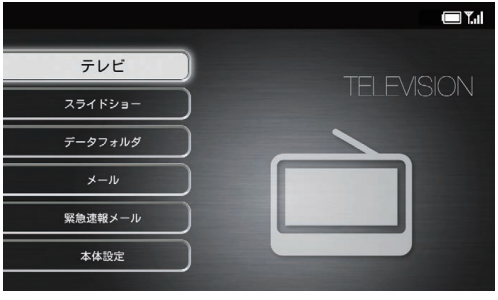
設定が完了します。

■ 自動的にディスプレイを消灯させる

指定した時刻に、本機のディスプレイを消灯させることができます。

1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

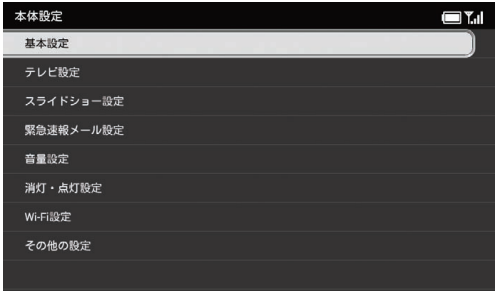
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [VOL+] ／ [VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

3 [VOL+] ／ [VOL−] で「消灯・点灯設定」を選択→ [OK ▷II]

消灯・点灯設定画面が表示されます。

4 [VOL+] ／ [VOL−] で「時間指定で消灯」を選択→ [OK ▷II]

選択枠が設定画面に移動します。

5 [VOL+] ／ [VOL−] で「On」を選択→ [OK ▷II]

消灯時刻の設定画面が表示されます。

6 [∧ VOL+] [∨ VOL−] [< CH−] [> CH+] で消灯させる時間を選択 → [OK ▷II]

設定が完了します。

■ 時間指定を無効にする場合

手順５で「Off」を選択します。

ご注意

- 指定した消灯時刻に本機の電源が入っていないと、ディスプレイは消灯されません。
- 消灯中はタッチキー操作もできなくなりますが、メールを受信すると、一定時間はタッチキー操作が可能です。
- ディスプレイの消灯時刻と、点灯時刻を同じ時刻に設定することはできません。

お知らせ

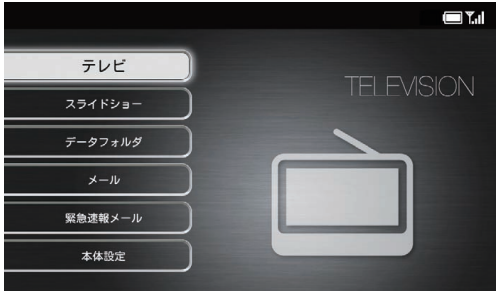
- ディスプレイが消灯しているときは、電源ランプが赤く点灯します。（AC アダプタ接続中のみ）
- 手動でディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押します。
- 指定した曜日にディスプレイを消灯させることもできます。（⇒ P.1-26）

■ 自動的にディスプレイを点灯させる

指定した時刻に本機のディスプレイを点灯させることができます。

1 [メニュー] → [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

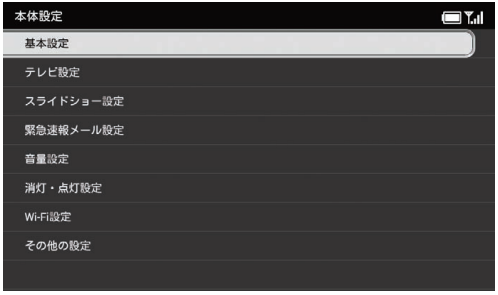
メインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面

2 [VOL+] ／ [VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

3 [VOL+] ／ [VOL−] で「消灯・点灯設定」を選択→ [OK ▷II]

消灯・点灯設定画面が表示されます。

4 [VOL+] ／ [VOL−] で「時間指定で点灯」を選択→ [OK ▷II]

選択枠が設定画面に移動します。

5 [VOL+] ／ [VOL−] で「On」を選択→ [OK ▷II]

点灯時刻の設定画面が表示されます。

6 [VOL+] [VOL−] [CH−] [CH+] で点灯させる時間を選択 → [OK ▷II]

設定が完了します。

■ 時間指定を無効にする場合

手順５で「Off」を選択します。

ご注意

- 指定した点灯時刻に本機の電源が入っていないと、ディスプレイは点灯されません。
- ディスプレイの点灯時刻と、消灯時刻（⇒ P.1-22）を同じ時刻に設定することはできません。

お知らせ

- 指定した曜日にディスプレイを点灯させることもできます。

■ 自動的に消灯・点灯させる曜日を指定する

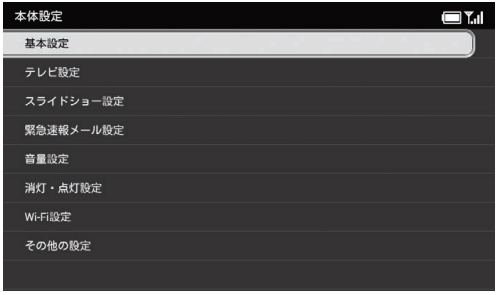
指定した曜日にディスプレイを消灯／点灯させることができます。
あらかじめ、消灯／点灯時刻を設定しておいてください。（⇒ P.1-22、P.1-24）

1 [メニュー] → [VOL+] ／ [VOL−] で「すべてのメニュー」を選択→ [OK ▷II]

メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

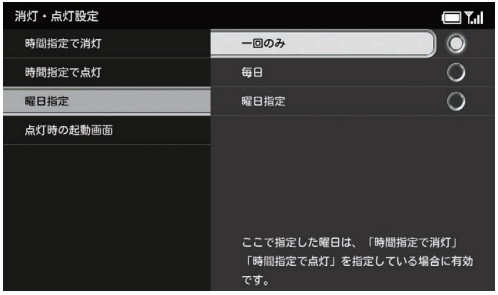
2 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「本体設定」を選択→ [OK ▷II]
本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

3 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「消灯・点灯設定」を選択→ [OK ▷II]
消灯・点灯設定画面が表示されます。

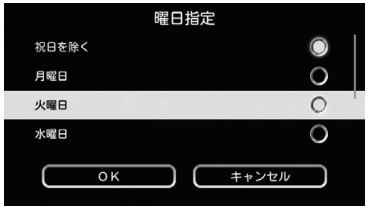
4 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「曜日指定」を選択→ [OK ▷II]
選択枠が設定画面に移動します。



5 [∧ VOL+] ／ [∨ VOL−] で「曜日指定」を選択→ [OK ▷II]
曜日指定画面が表示されます。

6 [VOL+] ／ [VOL−] で対象の曜日を選択→ [OK]

選択した曜日には、◯が表示されます。



■ 選択を解除する場合

[VOL+] ／ [VOL−] で◯が表示されている曜日→ [OK] をタッチします。

7 [VOL+] ／ [VOL−] で「OK」を選択→ [OK]

設定が完了します。

■ 毎日消灯／点灯させたい場合

手順５で「毎日」を選択します。

■「曜日指定」や「毎日」を解除したい場合

手順５で「一回のみ」を選択します。

■ SD カードの取り扱いについて

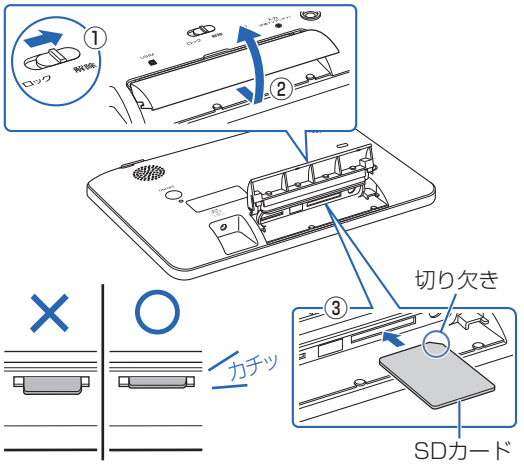
本機では市販の 2G バイトまでの SD メモリカード、32G バイトまでの SDHC メモリカードに対応しています。

- 市販の SD カードを使用する場合は、まずパソコンでフォーマット（初期化）してください。
  対応フォーマット：FAT32
- 本機で対応している SD カードを使用してください。本機で対応していない SD カードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けないでください。SD カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- SD カードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。
- 故障などの原因となりますので、電源が入っている状態で SD カードの取り付け／取り外しを行わないでください。
- データの読み込み中や書き込み中は、絶対に SD カードを取り外したり電源を切ったりしないでください。
- microSD™／miniSD™ メモリカードをお使いの場合は、変換アダプタが必要です。

■ SD カードを取り付ける／取り外す

SD カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

■ SD カードを取り付ける



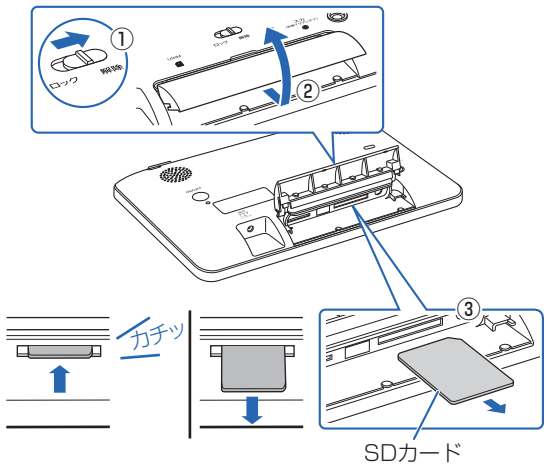
1 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して（①）、防水カバーを手前に引き、持ち上げる（②）

2 本機の底面を正面に向け、切り欠き部分の向きに注意して SD カード挿入口に差し込む（③）

「カチッ」と音がするまで、ゆっくり差し込んでください。

3 防水カバーを取り付け、防水カバーロックをロックする

■ SD カードを取り外す



1 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して（①）、防水カバーを手前に引き、持ち上げる（②）

2 SD カードの見えている部分を指で軽く押し込む（③）

指を離すと、SD カードが SD カード挿入口から少し出てきます。

3 SD カードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ご注意

・故障などの原因となりますので、電源が入っている状態で SD カードの取り付け／取り外しを行わないでください。

USIM カードの取り扱いについて

USIM カードはお客様情報が入った IC カードです。

USIM（ユーシム）カード

次の点にご注意ください。USIM カードの詳細については、USIM カードに付属の説明書を参照してください。

- USIM カードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- 電源を切らずに、USIM カードの取り付けや取り外しを行った場合の動作につきましては、保証いたしません。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。USIM カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

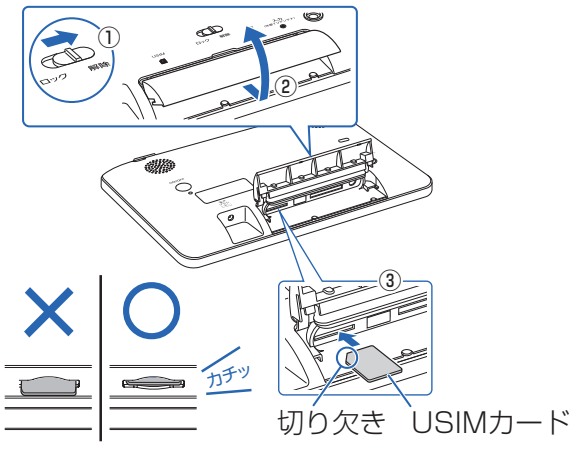
ご注意

- 本機に USIM カードが取り付けられていない場合は、メールやソフトウェア更新などが利用できなくなります。
- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- USIM カードならびに本機（USIM カード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（⇒ P.10-27）までご連絡ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は専用 USIM カードが必要です。
- モジュール専用 USIM カードは携帯電話機で使用することはできません。

■USIM カードを取り付ける／取り外す

USIM カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

■USIM カードを取り付ける



1 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して（①）、防水カバーを手前に引き、持ち上げる（②）

2 切り欠きの向きに注意して、「カチッ」と音がするまでゆっくりと奥まで差し込む（③）

しっかりと奥まで入れてください。

3 防水カバーを取り付け、防水カバーロックをロックする

■USIM カードを取り外す

1 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して、防水カバーを手前に引き、持ち上げる

2 USIM カードを指で後ろから押して離す

指を離すと、それぞれ挿入口から少し出てきます。

3 USIM カードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ご注意

・故障などの原因となりますので、電源が入っている状態で USIM カードの取り付け／取り外しは行わないでください。

■ 防水性能に関する注意事項

- 「防水性能に関する注意事項」の内容をお読みの上、正しくご利用ください。
  記載されている内容を守らずにご利用された場合、浸水・砂・異物混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障などのおそれがあります。
  ※ 実際の利用にあたって、すべての状況で動作を保証するものではありません。お客様の不適切な利用による故障と認められた場合には、保証対象外となり有償修理となります。
- 本機は防水カバーをしっかりと取り付けてある状態で IPX5※1 相当の防水性能を有しています。
  ※ 1 IPX5 とは、JIS 指定のノズルを用い、約 3m の距離から約 12.5 リットル / 分の水を 3 分以上注水する条件であらゆる方向からの水の噴流によっても、機器としての性能を保つことを意味します。
- 付属品、オプション品は防水仕様ではありません。
- 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合は、保証の対象外となります。
- 本機は、防塵仕様ではありません。砂浜などに直接置かないでください。
- 防水性能を保つため、防水カバーをしっかり閉じ、そのまましっかり押し付けながら、防水カバーロックを「ロック」側に確実に切り替えてください。（防水カバーがしっかり押し付けられた状態でないと、防水カバーロックを「ロック」側に切り替えることができません）
- 防水カバーが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
- 防水カバーと本機の間に微細なゴミ（髪の毛 1 本、砂粒 1 個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中で本機を使用（キー操作含む）しないでください。
- 本機を洗わないでください。
- コンロの近くや、冷蔵庫の中など、極端に高温や低温になる場所に置かないでください。
- 耐水圧設計ではないので、シャワーなどの高い水圧が直接かかるようなご利用はしないでください。
- 耐熱設計ではありません。熱湯に浸けたり、サウナで利用したり、温風を当てたりしないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本機が常温になってから持ち込んでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。本機は防湿仕様ではありません。
- 本機の防水性能は常温（5 ℃～ 35 ℃）の真水・水道水にのみ対応しています。次のような例の液体をかけたり、漬けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。
  例：せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

防水性能に関する注意事項

- 落下させたり衝撃を与えないでください。傷や変形などにより防水性能の劣化を招くことがあります。
- 浴室、シャワールーム、キッチン、洗面所などの水まわりで利用する時は、AC アダプタを取り外して下さい。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で AC アダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- 防水カバーのゴムパッキンは防水性能を維持するための重要な部品です。はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。よく乾いたことを確認してください。水分が付着したままで充電を行った場合、故障·発熱などの恐れがあります。